

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 25 日

| 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿                                                        |                                                                                                                                                                             |                                                           |                                                                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 環境を考えて木材にこだわり、災害に強く、住む人の健康を考え、長持ちする建物づくりを提案する。                                                 |                                                                                                                                                                             |                                                           |                                                                           |
| 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動                                                                  |                                                                                                                                                                             |                                                           |                                                                           |
| 国産及び北欧の木材を使用することによりカーボンニュートラルの特性による環境負荷を考えた建築会社をめざす。弊社の特徴である丸太組工法（ログハウス）の推奨と認知度アップの展示会開催を心掛ける。 |                                                                                                                                                                             |                                                           |                                                                           |
| 目標に関連する取組内容                                                                                    |                                                                                                                                                                             |                                                           |                                                                           |
| ゴール                                                                                            | 2021 年12月31日までの取組目標                                                                                                                                                         | 左記取組目標の達成状況                                               | 2022 年12月31日までの取組目標                                                       |
|               | 新建材や化学物質等を一切使わず、天然素材である国産材・欧州材を使用した建築を行い、健康に良い癒される建物を作っていく                                                                                                                  | 天然素材である欧州材を多く使用するログハウス建築により、健康に良い、リラクゼーション効果のある居住空間を提供。   | 引き続き天然素材の木材を使用した建築を行う。<br>年1回全社員の健康診断の実施。                                 |
|               | Web会議の活用による活発な意見交換、業者主催による研修会への積極的参加                                                                                                                                        | Web会議により3営業所合同の意見交換ができ、業者主催の研修会も積極的に参加。資格取得に向けての教育や補助の実施。 | 引き続きWeb会議の活用による意見交換、業者主催による研修会への積極的参加。資格取得に向けての教育、補助の実施。                  |
|               | 木材廃棄処分の方法にも着目し、低コスト住宅の建築にこだわり、長持ちする住宅のまちづくりを実現していきたい                                                                                                                        | 廃材を薪ストーブの燃料とすることにより、家庭の熱源になり低コスト住宅として生活                   | 長く住み続けられるログハウス建築を行い、適切なメンテナンスをし、長持ちする住宅づくり。<br>地域に根差した企業としてこども110番運動への参加。 |
|             | 100%天然の木材で建物を建築しており自然塗料を標準採用                                                                                                                                                | 天然素材の材料を使用した建築。                                           | 引き続き天然素材の材料を使用した建築を行い、引き渡し後の適切なメンテナンスをする。                                 |
|             | 耐震等級3と耐火認定（60分）を取得して災害に強いまちづくりを提案                                                                                                                                           | 耐火認定の木材の使用、また耐震等級3を取得し、品質の高い住宅の建築。                        | 引き続き天然素材の材料を使用による災害に強いまちづくりの提案                                            |
|             | フィンランドでは国有林を営林署がチェックして伐採計画と植林計画をしっかりと管理し、豊かな森を守っている（木材の合法性・持続可能性に配慮）。この材料による年間5棟の建築を目標。<br>また、フィンランドで広く使用されているPEFC（森林認証プログラム）やFSC（森林管理協議会）をはじめとした森林認証制度についても引き続き研究をしてまいります。 | フィンランド産の木材による年間4棟の実績。森林認証制度もさらに研究が必要。                     | フィンランド産の木材使用による年間5棟目標。                                                    |

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

|   |                    |                           |       |
|---|--------------------|---------------------------|-------|
| 1 | 事業所・団体等又は関連事業者等の名称 | 株式会社 ヒデホームズ               |       |
|   |                    | 本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数 |       |
| 2 | 業 種                | 2. 建設業                    |       |
| 3 | 従業員（構成員）数          | 9 人                       |       |
| 4 | 代表者 職・氏名           | 職 名                       | 代表取締役 |
|   |                    | 氏 名                       | 大井 英生 |
| 5 | 所 在 地              | 〒 422-8047                |       |
|   |                    | 静岡県駿河区中村町5番地              |       |
| 6 | ホームページURL          | https://www.hidehomes.jp  |       |